



## Web会議ツール「Zoom」を安全に使うには？

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、Web会議ツール「Zoom」の利用者が増えているそうです。

しかし、利便性が高い一方で、セキュリティ上の問題も指摘されています。

「Zoom」を安全に使うためには、次の点に注意しましょう。



### 最新バージョンのものを利用する

セキュリティ機能強化に主眼を置いたメジャーバージョンアップが行われています。

5月末には4. X. Xというバージョンは使えなくなるそうですので、注意してください。



### 利用ルールを決める

データの重要度に応じて安全対策を検討しましょう。機密情報など、情報漏えいが発生した際に企業に多大な影響を与えるような情報を扱う場合は使用を控え、利便性よりもセキュリティを優先する必要があるでしょう。



### 会議用URLにはパスワードと待機室を利用する 会議用URLをSNS等に投稿しない

ZoomでWeb会議を行う際には参加者に参加用URLを通知しますが、パスワードを設定していないと、URLさえ知っていれば誰でもWeb会議に参加することが可能で、招待されていないユーザーが会議に乱入し、会議を阻害することが問題視されています。

そのようなことを防ぐため、会議用URLにはパスワードと待機室（主催者側で参加者の入室をコントロールできる機能）を利用するようにしましょう。

また、会議用URLをSNS等に投稿しないようにしましょう。

### 偽サイトに注意！

「Zoom」を装った不正なソフトウェアが出回っています。

ダウンロードする場合は、信頼できる正規のサイトからダウンロードしてください。

検索上位にも偽サイトが出てきますので、要注意です！

